

平成21年度

第4学年編入学生募集要項

〔帰国子女特別選抜〕

願書受付期間 平成21年1月13日（火）～2月6日（金）

試 験 日 平成21年2月22日（日）

合 格 発 表 平成21年2月27日（金）

独立行政法人 国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校学生課教務・入試グループ

Tel：0258-34-9434・9331

Fax：0258-34-9339

E-mail：kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ：http://www.nagaoka-ct.ac.jp/

本校のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学し、技術者を目指して学習してくれることを期待しています。

- 1 科学、工学の基礎を確実に修得している人
- 2 知的な好奇心が旺盛で、科学技術の分野で創造力を発揮したいと考えている人
- 3 人類の福祉や地球の環境に関心があり、よりよい未来の構築に寄与したいと思っている人
- 4 コミュニケーション能力と国際的な視野を身につけ、地域産業界はもとより世界で活躍したいと考えている人

長岡工業高等専門学校では、アドミッションポリシーに基づき、第4学年への編入学を希望する人のために、次のような入学者選抜を行ないます。

- (1) 第4学年編入学選抜（調査書と学力検査及び面接の結果に基づいて選抜します。）
- (2) 第4学年編入学・帰国子女特別選抜（成績証明書等と学力検査及び面接の結果に基づいて験で選抜します。）

目 次

ページ

I	編入学を実施する学科（コース）、募集人員及び編入学年……………	1
II	選抜方法 ……………	1
III	入学手続き等について ……………	4
IV	注意事項 ……………	4
V	本校の教育理念と学習・教育目標 ……………	6
VI	技術者教育プログラム ……………	8
VII	個人情報情報の取扱いについて ……………	8

【参 考】

試験会場案内図 ……………	巻末
---------------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ① 入学願書・写真票・受験票〔裏面：受験生心得〕
- ② 海外在住状況説明書
- ③ 検定料振込依頼書
- ④ 検定料振込済証明書貼付票

I 編入学を実施する学科（コース）、募集人員及び編入学年

学 科	募集人員	編入学年
機械工学科	若干名	第 4 学年
電気電子システム工学科	若干名	
電子制御工学科	若干名	
物質工学科		
材料工学コース	若干名	
生物応用コース	若干名	
環境都市工学科	若干名	

II 選抜方法

1. 出願資格及び出願要件

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が高等学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成19年4月以降に帰国した者）で、次のいずれかに該当する者とする。

ア．外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者及び平成21年3月31日までに卒業見込み（修了見込み）の者で、外国において正規の教育制度に基づく高等学校に相当する課程で通算して2年以上の学校教育を受けている者

ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

イ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成19年又は平成20年に授与された者で、18歳に達した者及び平成21年3月31日までに達する者

ウ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成19年又は平成20年に授与された者で、18歳に達した者及び平成21年3月31日までに達する者

エ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成19年又は平成20年に授与された者で、18歳に達した者及び平成21年3月31日までに達する者

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず平成21年1月13日（火）までに本校学生課教務・入試グループに電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

（1）願書受付期間

平成21年1月13日（火）～平成21年2月6日（金）まで（必着）

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、2月6日（金）17時必着とします。

（2）出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受験票」を送付します。

[出願書類一覧]

出願書類	摘 要
① 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③ 受験票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
④ 成績証明書 (調査書)	最終出身学校長が作成し、厳封したもの。成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。 不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。 なお、日本の高等学校に在学したことがある場合は、在学した高等学校長が作成した所定の「調査書」も、併せて提出してください。
⑤ 入学資格に関する証明書	最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書。 前記「1. 出願資格及び出願要件」のイ. ～エ. に該当する者は、該当する資格証書の写し及び最終試験科目の成績評価証明書を提出してください。
⑥ 統一試験等の成績証明書	諸外国の国家試験等（アメリカ合衆国の SAT、イギリスの GCE 等）を受験している者は、その試験の成績証明書を提出してください。
⑦ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
⑧ 登録原票記載事項証明書	外国籍を有する者のみ提出してください。
⑨ 入学検定料 (検定料振込済証明書貼付票)	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、平成21年1月6日（火）～平成21年2月6日（金）の間に金融機関（郵便局を除く）で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。
⑩ 返信用封筒	長形3号（120mm×235mm）を使用し、本人の住所、氏名、郵便番号を明記してください。受験票等の送付に使用しますので、10日程度で確実に受け取れる住所を記載してください。

(3) 出願書類送付先及び募集に関する問合せ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務・入試グループ

TEL : 0258-34-9434・9331 FAX : 0258-34-9339

3. 出願手続に関する留意事項

- (1) 志望学科は、本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、ひとつの学科を選んで記入してください。ただし、物質工学科は、材料工学コースと生物応用コースの2つのコースがありますので、第一志望とするコースを選択してください。第二志望まで認めます。

※志望学科の選択にあたっては、興味・関心だけでなく、目的意識、適性及びこれまでの科

目履修状況等から十分に検討してください。

各学科の専門性に対し、履修していることが望ましい科目は次のとおりです。

- ・機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・環境都市工学科：物理に関する科目
- ・物質工学科：化学または生物に関する科目

(2) 入学願書が受理された後に、志望学科、コースを変更することはできません。

(3) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

(4) 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く）については、必ず日本語訳を添付してください。

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 成績証明書等の内容
 - ② 学力検査の成績
 - ③ 本校が課す「面接」（志望学科の適性に関する口頭試問を含みます。）の結果
- 成績証明書等と学力検査の配分は下表のとおりです。

成績証明書等	学力検査	面 接
50	100 (2科目を均等に評価します)	30

(2) 学力検査及び面接

- ① 期 日：平成21年2月22日（日）
- ② 試験会場：長岡工業高等専門学校
- ③ 検査科目及び出題範囲
 - ア 数学（数学A（平面図形を除く）、数学Ⅰ、数学Ⅱ）
 - イ 英語（英語Ⅰ、英語Ⅱ）
- ④ 試験中に使用できる物
 - ア 筆記用具（黒の鉛筆又はシャープペンシル）
 - イ 消しゴム
 - ウ 鉛筆削り
- ⑤ 面 接：1人20分程度の個人面接を実施します。
- ⑥ 時 間 割

項 目	時 間
受 付	10:00～10:20
1 英 語	10:40～11:30
2 数 学	11:50～12:40
面 接	13:30～

※昼食は、学生食堂を利用することができます。持参しても構いません。

なお、受験を取りやめた場合は、必ず学生課教務・入試グループ（表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時：平成21年2月27日（金）10時

(2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関

(3) 発表方法：合格者の「受験番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受験番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問合せには、一切応じません。

Ⅲ 入学手続き等について

1. 入学手続き

(1) 日時：平成21年3月9日（月）10時～12時

(2) 場所：長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

(3) 内容：

合格者は、入学手続き（入学料の納付等）を行い、入学許可書の交付を受けてください。

入学料を納付しない場合（入学料免除申請者は除く。）は、入学を許可しません。

※ 入学手続きに関する資料は事前に郵送しますので、熟読のうえ、手続きを行ってください。

2. 納入経費

(1) 入学料 84,600円

（既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しません）

(2) 授業料 234,600円（年額）

① 前期分117,300円、後期分117,300円に分けて納入することになります。

② 前期分授業料については、指定口座から引き落とします。（期日未定）

③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) その他の費用として、教科書・教材費、後援会費、学生会費等が必要となります。

Ⅳ 注意事項

1. 入学願書等

(1) 記入の誤りや漏れがある入学願書は受理できません。

(2) 受理した出願書類は返却できません。

(3) 振込済の検定料は次の場合を除き返却できません。

① 払い込んだが出願しなかった（受理されなかった）場合

② 二重に払い込んだ場合

2. 受験生心得

受験票の裏面に「受験生心得」が記載してあります。受験の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場等

駐車場の確保が困難なため、受験生を自家用車で送迎することは避け、バスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きは必要ありません。

5. 宿泊施設

受験のための宿泊施設の提供やあっせんは行いませんので、必要な人は各自確保してください。なお、宿泊施設を必要とする場合は、下記に問い合わせてください。

長岡市ホテル旅館組合 TEL:0258-35-7606

6. 身体に障害を有する志願者との事前相談等

本校に入学を志願する者で、身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）があり、受験上及び修学上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に次の内容を記載し、医師による診断書を添えて平成20年12月19日（金）までに本校学生課教務・入試グループに申し出てください。

- ① 志望学科
- ② 障害の種類・程度
- ③ 受験上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

〔参考〕学校教育法施行令第22条の3（抜粋）

区分	身体障害の程度
視覚障害	1. 両眼の視力が概ね0.3未満の者 2. 視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は著しく困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

また、以下の例に示す程度の障害で、特別な措置を希望する場合は、平成20年12月19日（金）以降でも申し出を受け付けることがあります。ただし、申し出の内容によっては、試験日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがありますので、できるだけ早く申し出てください。

〔例〕ア. 点字による出題を要しない程度の視覚障害

イ. 補聴器の使用により聴き取りに支障のない程度の聴覚障害

ウ. 車いす等の使用により移動に支障のない程度の障害

V 本校の教育理念と学習教育目標

本校では、以下の表に示すような教育理念と学習・教育目標を掲げて、教育活動を行っています。受験に当たっては、このような方針を十分にご理解ください。

教育理念 「人類の未来をきりひろく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成」

☒ 教育目標 ☐ 学習・教育目標

準学士課程の教育目標と学習・教育目標
(A)人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成
(a1) 人文・社会科学に関する基礎知識を学習し理解すること。
(a2) 工業技術と社会、自然環境の係わりについて学習し理解すること。
(a3) 技術者として備えるべき社会的倫理を学習し理解すること。
(B)すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成
(b1) 日本文化についての知識を身につけるとともに多様な国際文化を理解すること。
(b2) 日本語による卒業研究や実験実習の報告書の作成及び発表・討論ができること。
(b3) 多様な国際文化を理解し、英語による基本的コミュニケーション能力を身につけること。
(C)早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成
(c1) 工学の基礎となる数学、物理学、その他の自然科学の内容に関する基本的な問題が解けること。
(c2) 工学の基礎知識が実際の技術分野でどのように関わっているかについて学習し理解すること。
(D)工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成
(d1) 専門工学の基礎事項について学習し、基本的な問題が解けること。
(d2) 専門分野の問題解決に必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールについて学習し理解すること。
(d3) 実験実習を通してものづくりの基礎知識と技能を身につけること。
(d4) 実験報告書作成を通して、情報技術の習得及び情報検索能力を身につけること。
(E)多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成
(e1) 特定の専門科目だけでなく境界分野科目についても学習し理解すること。
(e2) 与えられた課題に対して、解決するために必要な事柄に対する知識と解決手法を身につけること。
(F)地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成
(f1) 企業等での実習体験を通して、技術者としての心構えや必要とされる技術的知識を理解すること。
(f2) 体験報告書を通して、社会に役立つ技術者として備えるべき能力について考察できること。
(G)自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成
(g1) 工学的課題について、必要な情報や資料等を自発的に収集する能力を身につけること。
(g2) 与えられた技術的課題の解決を通して、さらに幅広い技術的知識を得る能力を身につけること。

専攻科課程の教育目標と学習・教育目標	
(A)人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成	
(A1)	人文・社会科学に関する基礎的な事項について説明できること。
(A2)	工業技術が社会、自然環境や人間に及ぼしている影響について、例を示し説明できること。
(A3)	工業技術が地球環境に及ぼしている影響について、技術者倫理に照らして対応策を提案できること。
(B)すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成	
(B1)	論理的な文章が書けること。
(B2)	日本語による科学技術の報告書の作成及び発表・討論ができること。
(B3)	異なる文化的背景を持つ多様な国際文化を理解できること。
(B4)	英語のコミュニケーション能力として基本的な読み取り、聞き取りができること。
(C)早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成	
(C1)	工学の基礎となる数学、物理学、その他の自然科学の内容に関する発展的な問題が解けること。
(C2)	工学の基礎知識が、技術の分野でどのように応用されているかを説明できること。
(C3)	基礎工学の知識を理解し、それらを用いて基本的な問題が解けること。
(D)工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成	
(D1)	専門工学の知識を理解し、特定の専門分野ごとの代表的な問題を解けること。
(D2)	特定の専門分野の問題解決のために必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールを活用できること。
(D3)	ものづくりのために実験・実習で身につけた技術・技能を活用できること。
(D4)	問題を解決するために必要な情報を収集し、解析するための情報技術を使いこなせること。
(E)多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成	
(E1)	自然科学、基礎工学、専門工学の知識を総合的に利用し、工学的課題の解決方法を説明できること。
(E2)	あらゆる制約(時間、設備、資金、人的・物的資源など)を考慮しながら、課題を解決するための計画を作成できること。
(E3)	異なる技術分野を理解し、自分の得意とする専門分野の知識とあわせて、技術的課題を解決できること。
(F)地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成	
(F1)	企業等での実習体験をととして、地域社会と産業の要求している内容を把握し整理できること。
(F2)	自分が身に付けた技術的な知識や能力が、地域社会と産業にどのように活用できるかを説明できること。
(G)自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成	
(G1)	工学の専門分野における技術的な動向について説明できること。
(G2)	工学的な問題を発見して、その解決に必要な情報や資料を収集し、整理できること。
(G3)	技術的な問題の解決のために、計画して、実施して、その活動を評価し、改善策を提案できること。

Ⅵ 技術者教育プログラム

長岡高専では、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の4，5学年と専攻科1，2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。
(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/program/>)

卒業後に本校の専攻科に進学する学生は、JABEE 認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3つの条件のすべてを満たすことを目標に学習します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学評価・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE 認定プログラムの修了

Ⅶ 個人情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限りします。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- （1）入学後の教育・指導
- （2）入学料、授業料の免除申請の審査
- （3）奨学金申請の審査
- （4）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

平成21年度 長岡工業高等専門学校
第4学年編入学願書

受験番号		※		選抜区分	帰国子女特別選抜	
①志望学科		工学科		第1志望コース		
				第2志望コース		
本人	ふりがな				男・女	⑦入学した場合の入寮希望 する・しない・わからない
	②氏名					
	生年月日	平成	年	月	日生	
	③現住所	〒				
			電話 () -			
出身学校	④出身	所在地:				
	身	学校名:				
	学	平成 年 月 卒業見込(修了見込)・卒業(修了)				
	校	電話 十国番号 () -				
⑤保護者等	氏名			本人との関係		
	現住所	〒				
				電話 十国番号 () -		
⑥の連絡先	氏名				本人との関係	
	現住所	〒				
		電話 () -				

- 裏面の「記入上の注意事項」を熟読し、記入してください。
- ※印の欄以外は全て記入してください。

平成21年度 長岡工業高等専門学校
第4学年編入学写真票

受験番号	※
選抜区分	帰国子女特別選抜
①志望学科	工学科
	第1志望コース
	第2志望コース
④出身校	
ふりがな	
②氏名	

写真貼付
(全体的にのりをつける)

- 無背景、上半身脱帽正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの
- サイズは、4cm×3.5cm

高契 専印

平成21年度 長岡工業高等専門学校
第4学年編入学受験票

受験番号	※	
①志望学科	工学科	
	第1志望コース	
	第2志望コース	
②氏名		
＜帰国子女特別選抜＞		
平成21年 2月22日 (日)	英語	10:40～11:30
	数学	11:50～12:40
	昼食・休憩	
	面接	13:30～
注意 - この受験票は、必ず携帯すること - 本票を忘れたとき、または、紛失したときは、ただちに学生課教務・入試グループに届け、仮受験票の交付を受けること - 裏面の「受験生心得」をよく読んで理解しておくこと		

受験生心得

1. 試験当日は、10時から10時20分までの間に受付を済ませ、検査室に入室してください。
2. 検査室では、受験票と同一番号の席に着き、受験票を右上においてください。
3. 試験中に使用できるもの
 - ・黒鉛筆又はシャープペンシル
 - ・消しゴム
 - ・鉛筆削り
4. 問題は、検査開始5分前に配り始めますが、開始の合図があるまで触れないようにしてください。
5. 遅刻者は、検査開始後20分まで入室を認めます。
6. 不正行為のあった場合は、退室を命じられ、全科目の検査を無効とします。

入学願書・写真票・受験票の記入上の注意事項

- 本人が、記入してください。
 - 黒または、青のボールペン（万年筆）で、はっきりと書いてください。
 - 『受験番号』欄は、何も書かないでください。
 - 事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ①『志望学科』欄は、「Ⅱ 3. 出願手続に関する留意事項」を熟読のうえ、記入してください。
 - ②『本人の氏名』欄は、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
 - ③『本人の現住所』欄は、志願者本人の現住所を記入してください。
 - ④『出身学校』欄は、出身学校の所在地、学校名及び卒業（修了）又は卒業見込（修了見込）年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。なお、出身学校の電話番号も記入してください。
 - ⑤『保護者等』欄は、保護者又はこれに代わるべき者の氏名、志願者本人との関係、住所及び電話番号等を記入してください。
 - ⑥『日本国内の連絡先』欄は、出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。「本人」又は「保護者等」と同一の場合、氏名と本人の関係の記入のみで構いません。なお、出願後、変更が生じた場合は、受験番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。
 - ⑦『入学した場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、自宅からの通学が困難なため、学生寮への入寮を希望するかどうかを、○で囲んでください。

なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものですので、入学者の選抜に一切関係ありません。

長岡工業高等専門学校 第4学年〔帰国子女特別選抜〕
海外在住状況説明書

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

志願者名 _____

保護者名 _____ (印)

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

- 1. 海外在住地名
- 2. 出 国 期 日 平成 年 月 日
- 3. 帰 国 期 日 平成 年 月 日
- 4. 海外在住期間 年 月
- 5. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間
【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。		

取投銀行保管

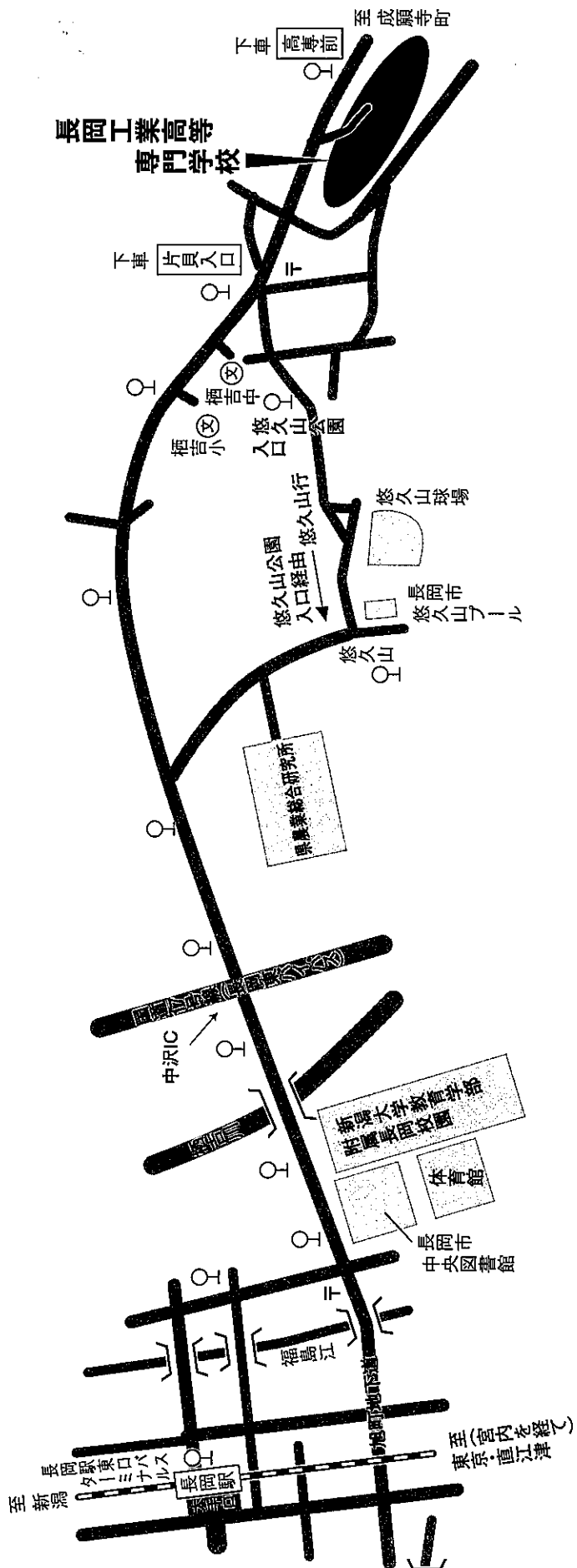
検定料振込済証明書貼付票

枠の中に、取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。

※本人保存用の「受取書」は貼り付けしないでください。

ここに検定料振込済証明書を貼ってください。

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
TEL (0258) 32-6435 (代表)

☆ 交通案内

- ① JR 長岡駅東口バスターミナル1番、2番
 - (1) 「悠久山 (悠久山公園入口経由)」行 (15分~20分間隔) 片貝入口下車 徒歩約7分
 - (2) 「成願寺 (悠久山経由)」行 (1日5~6往復) 高専前下車 徒歩約2分
- ② JR 長岡駅東口からタクシー 約10分